

21012 社会福祉援助技術総論 Survey of Social Welfare Aid Skills			1年次～ 通年 4単位
担当者	鴨志田 美幸	履修可能学科	W
		関連資格	教職必・社福士必 (W)
サブタイトル	対人支援における専門性とは		
授業内容 ・ ねらい	<p>社会福祉の相談業務を中心に、人々の様々な生活課題や環境への働きかけを行う仕事に携わる人をソーシャルワーカーと呼びます。この社会福祉援助技術総論・精神保健援助技術総論の授業ではこのソーシャルワーカーが人々の生活課題や環境へ働きかける時に使う専門技術、つまり"援助技術"の基礎を学ぶことを目的とします。</p> <p>1年後期から始まる社会福祉技術演習Ⅰ、及び次年度の社会福祉援助技術各論Ⅰ・Ⅱに向けて基礎知識を学ぶとともに、ソーシャルワーカーとしての心構えの形成を意図します。</p> <p>また、2年次以降履修する人間福祉実習の前提科目になります。また、社会福祉士の必修科目になります。</p>		
授業計画	1.はじめに 2.社会福祉士の役割と意義① 3.社会福祉士の役割と意義② 4.相談援助の定義と構成要素① 5.相談援助の定義と構成要素② 6.相談援助の定義と構成要素③ 7.相談援助の形成過程Ⅰ① 8.相談援助の形成過程Ⅰ② 9.相談援助の形成過程Ⅱ① 10.相談援助の形成過程Ⅱ② 11.相談援助の形成過程Ⅱ③ 12.相談援助の理念Ⅰ① 13.相談援助の理念Ⅰ② 14.相談援助の理念Ⅰ③ 15.前期のまとめ		
教科書 参考書	参) 社会福祉士養成講座編集委員会編集『新・社会福祉士養成講座 6 相談援助の基盤と専門性』中央法規		
評価方法	出席、授業内で実施するレポート・小テスト、前期・後期の試験を総合的に評価します。		
事前準備学習 履修条件等	ソーシャルワーカーが持たなければいけない絶対価値は人権の尊重です。本授業においては、ソーシャルワーカーの基礎を学ぶにあたって真摯な授業参加態度を期待します。		